

事業番号	05 03 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	医師確保対策事業		部局	健康福祉部	課・室	医師・看護人材確保対策課
			実施期間	S47 ~	E-mail	ishikango @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

令和2年末時点の本県の医療施設従事医師数は人口10万人当たり243.8人で、全国平均の256.6人を下回っている。即戦力となる医師や、将来県内の地域医療を担う医師の確保、勤務環境改善等を通じた医師の定着を図ることが求められる。

2 事業目的

医師不足や地域・診療科の偏在を解消し、身近な地域で安心して医療を受けられるようにするため、医師の確保・養成・定着を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①医師の確保（即戦力となる医師の確保）

- ・即戦力となる医師を確保するため、ドクターバンク（医師の無料職業紹介）事業を実施
- ・安定的な支援ネットワークを構築するため、地域の中核病院による医師の確保・養成や小規模病院等への診療支援(医師派遣)等の取組を支援

②医師の養成（将来の医師の確保及び医学生等のキャリア形成支援）

- ・将来の地域医療を担う医師を確保するため、県内医療機関での従事を要件とした医学生修学資金等を貸与
- ・医学生修学資金貸与者等のキャリア形成を支援するため、個別面談や研修会を実施

③医師の定着（勤務環境の改善）

- ・県内医療機関が医師の時間外労働上限規制に適切に対応できるよう、医療勤務環境改善支援センターによる支援を継続
- ・医師の勤務環境改善に向けて、チーム医療やICT化の推進による働き方改革に取り組む医療機関を支援

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移			
①	地域医療人材拠点病院支援事業による医師派遣数（延べ数）	人・日	2,868	2,650	↘	2,650	—	2,650	△	地域の中核病院による医師不足が深刻な小規模病院等への診療支援(医師派遣)回数について、R4年度の実績値以上を目標値として設定。
②	医学生修学資金貸与者数	人	116	126	↗	127	↗	147	△	将来の地域医療を担う修学資金貸与医師は医療提供体制の維持・確保において不可欠であるため、これまでの貸与実績等を踏まえて目標値を設定。
③	医療機関勤務環境改善支援センターによる医療機関への訪問回数	回	17	86	↗	86	—	46	△	令和6年4月からの医師の時間外労働上限規制適用開始に向けた支援ニーズのピークは越えるものの、引き続き支援継続の必要があることから、特定労務管理対象機関の指定予定及びR4年度に訪問支援した医療機関数を踏まえて目標値を設定。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	★医療施設従事医師数(人口10万人当たり)	人	2018 (H30)	233.1	2019 (R1)	—	2020 (R2)	243.8	2026 (R8)	264.6
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	分娩取扱医師数(人口10万人当たり)	人	2018 (H30)	5.8	2019 (R1)	—	2020 (R2)	6.6	2026 (R8)	6.6

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案	2月上旬公表予定		0			7.5
	要求		777,886		777,886	426,744	
R5年度	0	774,801	0	774,801	463,555		8.5
R4年度	0	748,053	△ 20,256	727,797	437,227	688,184	7.5

事業番号	05 03 01	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	医師確保対策事業		部局	健康福祉部	課・室	医師・看護人材確保対策課

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
1	医師の確保に関する事業		127,134 千円	127,442 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 132,130 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	ドクターバンク事業	直接	U・Iターンを希望する県外医師等の求職と医療機関の求人とのマッチングを行う医師無料職業紹介を実施 新規求職登録者数10名（過去3年平均）			
2	信州医師確保総合支援センターの運営	直接	・地域医療対策協議会を開催 ・医師の確保・定着、地域医療の充実等について検討・協議 地域医療対策協議会の開催（4回）			
3	医師研究資金貸与事業	貸付金	県外から転任する、産科をはじめ医師不足が顕著な診療科に従事する医師に対し、研究資金を貸与 貸与予定者3名			
4	産科医療機関確保等事業	補助金	・分娩を取り扱う医療機関が限られている地域の産科医療従事者の人件費等を補助 ・産科医不足が著しい医療圏の医療機関に対し産科医の派遣に必要な費用を補助 補助対象各1施設			
5	地域医療人材拠点病院支援事業	補助金	地域の中核病院による医師の確保・養成や小規模病院等への診療支援（医師派遣）に係る経費を補助 補助対象14施設			

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
2	医師の養成に関する事業		505,342 千円	525,445 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 555,756 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	医学生修学資金貸与者等のキャリア形成支援	委託	・修学資金貸与医師の配置調整 ・医学生等のキャリア形成支援、地域医療を担う人材の開拓・育成等を実施 修学資金貸与者研修会を開催（5回）			
2	自治医科大学関連事業	負担金 直接	・自治医科大学の運営費を負担 ・自治医科大学支援アドバイザーによる医師配置等に関する支援 本県出身の自治医科大学学生数17名			
3	医学生修学資金等貸与事業	貸付金	将来県内の医療機関に医師として勤務しようとする医学生や産科等をめざす研修医に対し修学資金を貸与 【拡】信州大学医学部地域枠の定員増（15→22名）に伴う新規貸与者の増 医学生修学資金貸与者数147名			
4	臨床研修指定病院等合同説明会事業	負担金 直接	医学生・研修医を対象とした研修指定病院合同説明会への参加及び県内開催 合同説明会への参加（対面・オンライン各1回）			

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
3	医師の定着に関する事業		115,577 千円	121,914 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 90,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域医療勤務環境改善体制整備事業	補助金	チーム医療やICT化の推進による医師の働き方改革に取り組む医療機関を支援 補助対象3施設		
2	女性医師総合支援事業	直接 補助金	・女性医師のキャリア形成を支援するセミナー等を開催 ・女性医師の復職支援のため、臨床現場での研修等に係る経費を補助 セミナーを開催（1回）		
3	医師少数区域等勤務推進事業	補助金	医師少数区域等における勤務経験の認定を受けた医師の勤務環境整備等に必要 な経費を補助 補助対象5施設		
4	医療勤務環境改善支援センター運営 事業	直接	医療機関の勤務環境改善に関する専門知識を有したアドバイザーによる支援を実 施 医療機関への訪問回数46回		
5	産科医等確保支援事業	交付金	産科医療機関が分娩を取り扱う医師等に支給する分娩手当を補助 補助対象40施設		
6	タスク・シフト等推進事業	補助金	医療関係団体が実施する、医師以外の医療従事者によるタスク・シフティング等に向 けた能力向上のための研修に係る経費を補助 補助対象3施設		